

定例会議資料	令和4年「110番の日」における広報啓発活動について	令和3年12月22日 通信指令課
--------	----------------------------	---------------------

1 広報啓発活動の目的

広く県民に110番通報の仕組みや利用方法等について広報を行い、110番通報制度への理解と協力を求め、その適切な利用の促進を図るほか、急を要しない相談や要望等については、警察相談専用電話である「9110番」又は、各種相談電話の利用を周知徹底するため。

令和3年11月末現在の110番受理状態				
総件数	42,018件			
通報種別	緊急用務	相談・要望等	いたずら・無言等	接続試験等
件数	20,844件	9,716件	9,145件	2,313件
前年同期比	119件	-55件	-215件	201件
割合	49.6%	23.1%	21.8%	5.5%

2 広報すべき事項

(1) 110番通報の適切な利用

- ア 110番通報制度の仕組み
- イ 110番通報のかけ方
- ウ 事件・事故発生時における迅速な通報
- エ 携帯電話から通報する際の留意事項
- オ いたずら等の110番通報の弊害

(2) 「9110番」等や各種相談電話の利用

急を要しない相談や要望等は、警察相談専用電話「9110番」等や各種相談電話の周知徹底を図る。

3 「110番の日」の行事計画

(1) 本部

ア 実施日時・場所

令和4年1月10日(月) 午前9時30分から午前11時までの間
通信指令課

イ 行事概要

高知ファイティングドッグス「吉田豊彦」監督を一日通信指令課長に委嘱の上、模擬110番通報の受理や、SNS発信用PV動画の撮影等を実施予定。

(2) 各署

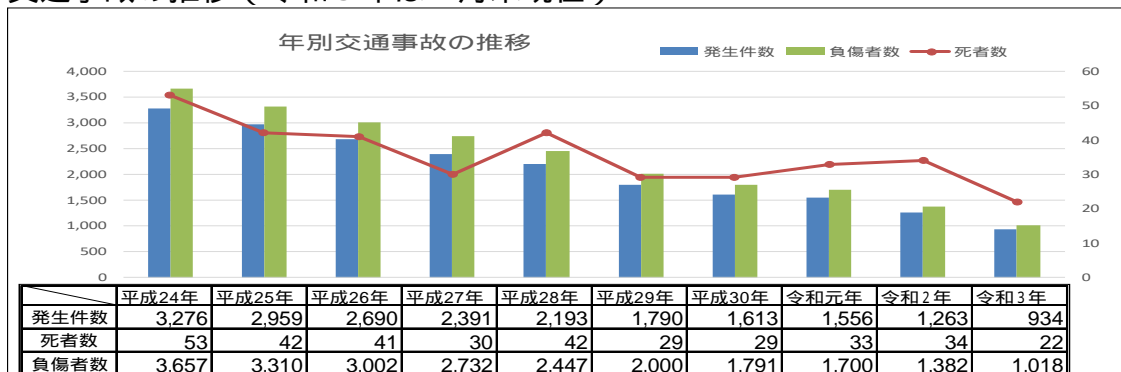
全署が街頭キャンペーン等の広報イベントを計画

定例会議資料

令和3年の交通事故の実態について

令和3年12月22日
交通企画課

1 交通事故の推移（令和3年は11月末現在）



2 令和3年の特徴（11月末時点）

	高齢者の事故			歩行者の事故			子供の事故			自転車の事故			飲酒事故(原付以上)		
	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数
令和3年	430	19	218	115	5	113	55	0	55	210	5	204	10	0	20
令和2年	523	23	307	125	4	125	73	0	74	263	9	248	17	5	19
増減数	-93	-4	-89	-10	1	-12	-18	0	-19	-53	-4	-44	-7	-5	1

- (1) 発生件数(-18.6%)・負傷者数(-18.9%)の減少（減少率は全国1位）
- (2) 全死者に占める高齢死者の割合は約86.4%（22人中19人）
- (3) 歩行中の死者5人全員が高齢者（内3人は夜間道路横断中）
- (4) 自転車乗用中の死者が約45%減（22人中5人：前年比-4人）
- (5) 単独自損の死者が約36%（22人中8人）
- (6) 飲酒事故の死者0人（前年比-5人）

3 速度違反、交差点関連違反等に重点指向した交通指導取締り（11月末時点）

	速度	歩妨	信号	一停	その他	合計
令和3年	7,632	997	3,910	11,627	10,563	34,729
令和2年	9,244	987	3,599	12,351	9,955	36,136
増減数	-1,612	10	311	-724	608	-1,407

4 自転車利用者の交通違反に対する指導・警告状況（11月末時点）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
令和3年	253	365	263	1,096	2,917	608	343	215	701	744	427	7,932
令和2年	358	355	279	931	888	580	555	586	686	2,153	591	7,962

5 今後の交通事故抑止対策

- (1) 高齢ドライバーや高齢歩行者に自己防衛意識を向上させる交通安全指導
- (2) 反射材着用の広報啓発活動
- (3) 交差点関連違反や飲酒運転の指導取締り
- (4) 自転車利用者に対する指導取締り
- (5) スムーズ横断歩道や自発光式横断歩道標識等の整備
- (6) 通学路の合同点検による交通安全対策